

令和元年度自治体SDGsモデル事業③

新潟県見附市

「歩いて暮らせるまちづくり」ウォーカブルシティの深化と定着

出かけたくなる場所の創出や歩きたくなる歩行環境の整備、都市のコンパクト化、また、過度な自動車依存からの脱却を目指す公共交通の整備、自然災害への備えを統合的に進めることで、「歩いて暮らせるまちづくり」を市民に定着させ、「住んでいるだけで健康で幸せになれる健幸都市」を実現する。

＜取組課題＞
出かけたくなる場所の創出

＜取組課題＞
歩行環境の整備
都市機能の集約、街のコンパクト化

経済

社会

三側面をつなぐ統合的取組

「歩いて暮らせるまちづくり」
ウォーカブルシティの深化と定着

・歩行量の増加
・健康寿命の延伸

グリーンスローモビリティ
の活用検討

・交流で賑わい創出
・CO₂削減

学校教育を通じた
子どもたちの
SDGs教育

ウェルネスタウンの
拠点化整備

・地域への浸透
・自然災害の強靱化

環境

交通

防災

＜取組課題＞
自動車依存からの脱却
自然災害への備え

「歩いて暮らせるまちづくり」ウォーカブルシティのイメージ図



まちづくり

- まちなか賑わい創出事業
- 総合型地域スポーツクラブ事業補助

健康



ウォーキングイベントの様子



コミュニティバス
(市街地内を循環運行)



市民協働による植栽活動の様子